

特別講義のお知らせ

下記の通り、特別講義を開催いたしますのでご案内申し上げます。
多数の御来聴を歓迎いたします。

演題:

「インプラント診療における CAD/CAM の存在感」

演者: 塩 田 真 先生

(本学大学院インプラント口腔再生医学分野 准教授)

講義日程: 3 月 8 日(木) 17:00～18:30

場所: 口腔保健工学第四講義室

講演要旨:

CAD/CAM はインプラント領域では主に補綴装置の設計や作製に関与して、良好な成果を上げていることが認識されている。しかし CAD/CAM の応用はそれに留まらず、顎骨模型やサージカルテンプレートの作製あるいはシミュレーションソフトによる手術設計などを通してインプラント診療の多くの場面に関わっている。顎骨模型はインプラント診療の入り口である検査・診断に関わり、シミュレーションソフトは診療の方向を決定づける設計に関わり、サージカルテンプレートは診療の要であるインプラント埋入手術の実施に関わり、さらに CAD/CAM による補綴装置は診療の総決算である機能と審美の回復に関わっている。

これらは CAD/CAM が、コンピュータ内のバーチャル空間と手術場や技工場といった実体空間を結ぶことにより可能になったものである。また、CAM によって技工工程の改善だけでなく技工環境の清潔化や集約化、さらには低コスト化なども実現してきている。このような CAD/CAM の現状の一端を今回紹介してみたい。

担当講座: 生体材料加工学分野

第一理工同門会

連絡先: 高橋英和(内線 5379)

e-mail: takahashi.bmoe@tmd.ac.jp